

DXを推進する理由

スマートフォンひとつあれば様々な情報につながり、遠くの人とのコミュニケーションや 買い物など、私たちの日々の生活の利便性は向上しています。一方で、市役所のサービ スは平日の日中に来庁しないとできない手続きなど、日々の生活における利便性に追い 付いていないのが現状です。

人ならではの温かさあるサービスの良さは残しながら、デジタル技術も活用することで、 誰一人取り残すことなく、より市民の視点に立った便利で快適な、生活を豊かにするサー ビスによって、市民の多様な幸せを追求します。また、職員がやりがいを持って仕事に取 り組み、自分や家族の時間もより大切にし、職員自身の幸せも考えて、DXを推進します。

宝塚市におけるDXの考え方

(デジタルを活用し)

市民のくらしを もっと 便利に もっと 生み出す市役所に つながりを もっとむだなく効率的に

することで、

ともにこれからのまちをつくっていくこと



DX推進ビジョンの全体像

ミッション (使命)

個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現 (まちづくり基本条例の目的)

◆ デジタルによる便利なサービスと、人ならではの温かさあるサービスが融合し、

◆ 職員がやりがいを持って仕事に取り組み、自分や家族の時間もより大切にする



ビジョン

(実現したい 未来の姿)

行政手続きのオンライン化 や個人に合わせたサービ スの最適化など、市民や職 員といった人を中心に サービスの変革ができて いる

ことができている。

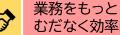
市民のくらしを

もっと便利に

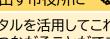


つながりをもっと 生み出す市役所に

誰一人取り残すことなく、あらゆる人の多様な幸せを追求している。



むだなく効率的に



デジタルを活用してこれ までつながることができ なかった人ともつながり、 多様な主体との協働・共 創による持続可能なまち づくりができている

デジタルも活用して日々 の仕事を見直し、自ら変 化し、成長していく市役 所に組織風土を変革し、 持続的に価値を創造し続 けることができている

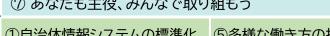


(価値観・行動規範)

「あ」からはじまる 7つの合言葉



- ① ありたい姿を描こう
- ② あたらしい世界に飛び込もう
- ③ あんしんして意見が言える場をみんなでつくろう
- ④ あつめた情報を共有しよう
- ⑤ アジャイル(臨機応変)に進めよう
- ⑥ あきらめなければ失敗じゃない
- ⑦ あなたも主役、みんなで取り組もう





自治体DX推進計画の 重点項目を基に作成



①自治体情報システムの標準化 ⑤多様な働き方の推進

②マイナンバーカードの普及促進 ⑥セキュリティ対策の徹底 ⑩データ利活用の推進

③行政手続のオンライン化 ⑦地域社会のデジタル化 ①デジタル人材の育成

④デジタル技術の利用促進 ⑧デジタルデバイド対策

おまけ

DX推進ビジョンの本編には、3体のロボ塚くん 🧝 と、1つの隠しメッセージが隠されて います。是非探してみて下さい。





9BPRの取組の徹底